

ヒロハヤマヨモギ

学名 *Artemisia stolonifera* (Maxim.) Komar.

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：準(NT)

NO IMAGE

[選定理由]

県内の火山地域に広く分布し、しばしば群生する。高原の土地開発や植生遷移の進行による生育状態の変化が懸念される。

県内分布	玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域, 祖母・傾山地
分布域	本州(中国地方), 四国, 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎)
世界的分布	朝鮮半島, アムール, ウスリー, ウダ, 中国(東北部)
生育環境	丘陵地から山地の草地や林縁。
現 状	生育地は比較的多いが, 草原開発や植林化で消滅したり, 生育が衰退した所がある。
備 考	大陸系遺存植物。